

平成31年4月15日

超高齢社会における金融機関の役割について

三菱UFJ信託銀行株式会社
執行役員 石崎 浩二

1. 金融機関の使命

- 病院に行けない高齢者の変化に気づき、家族や地域につなぐ



病院に行ける高齢者
(現状に問題意識がある人)

「私は大丈夫」

病院に行けない高齢者

高齢者の変化（問題点）に気づき、
家族、専門家、地域につなぐ

金融機関の使命

2. 高齢者の経済行動の特性

1

明快な説明と
シンプルな選択肢を好む
(多数の選択肢から選べない)

2

持っているものを
手放したくない
(保有効果)

3

ポジティブなことを記憶するが、
ネガティブなことは忘れてしまう

4

過剰な表現に
意思決定が影響されやすい

3. 高齢期において金融面で気をつけたい事項 (市場WG資料サマリー)

	日常の金融サービス & 事務手続	高度な財産管理 (資産寿命の延伸)
<p><u>認知・判断能力の低下</u> に備え気をつけたい事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 取引関係シンプル化 (利用していない口座の解約等) ◆ 使い過ぎ防止 (ATM引出上限金額の設定等) ◆ 周囲に頼る (重要な契約・取引時に相談) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「長期・分散・積立」できる 資産運用の検討・実行 (専門家に相談)
<p><u>認知・判断能力の喪失</u> に備え、予め準備しておきたい事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ あらかじめ決めておく (遺言・任意後見の活用等) ◆ 保有資産の見える化 (財産一覧の作成等) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 喪失後の運用方針をあらかじめ決めておき、見える化 (任意後見等の準備)

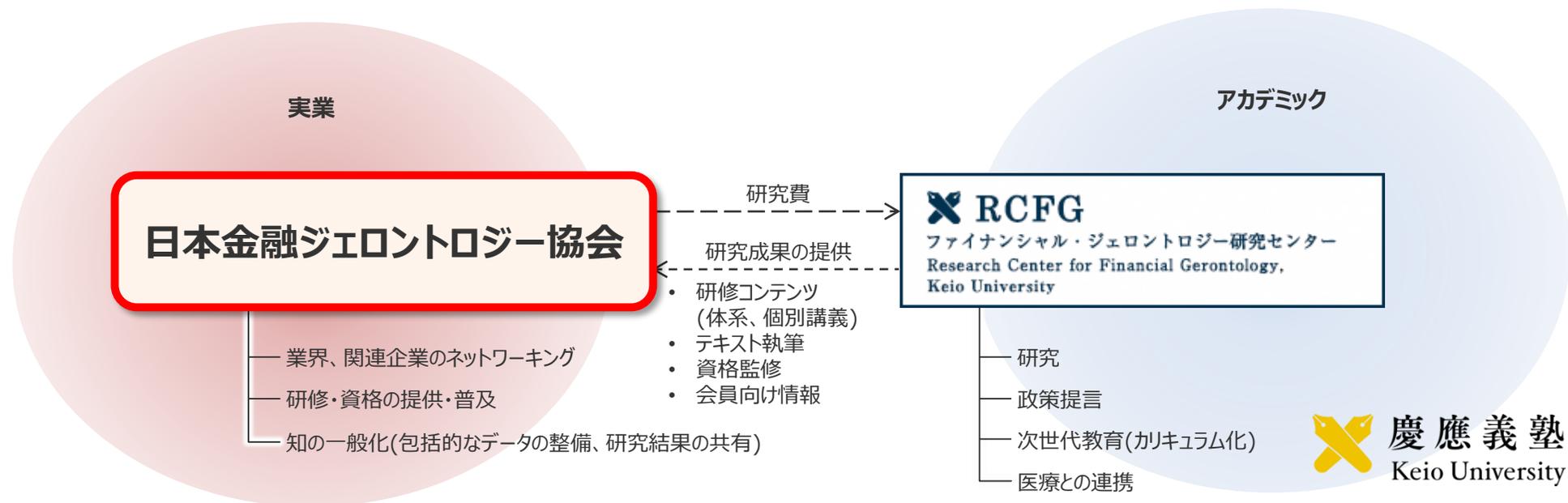
出典：金融審議会「市場ワーキング・グループ」(第20回) 駒村委員、成本教授、野村委員提出資料を三菱UFJ信託銀行にて一部加工

4. 弊社提供サービス（ご参考）

	相続型信託 「ずっと安心信託」	解約制限付信託 「みらいのまもり」	代理出金機能付信託 「つかえて安心」
ロゴマーク			
発売日	平成24年3月	平成28年6月	平成31年3月
特徴	ご自身が希望された時期から計画的に資金を受け取れる商品	ご自身でさえ簡単には解約できない 厳重に資金を守れる商品	大切な資金をご家族と一緒に守りながら 便利に使える商品
認知機能低下時の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・使いすぎないように毎月一定金額を指定の口座に振り込む 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人だけでは引出せない ・家族と当社が解約理由を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が代わりに引出できる ・その出金状況を他の家族が確認できる(見える化)

5. 日本金融ジェロントロジー協会の設立

- 一般社団法人を設立し、日本全体の取り組みとして、金融の担い手を育成
(慶応義塾大学、野村ホールディングス、三菱UFJ信託銀行による産学連携の取組み)



出典：金融審議会「市場ワーキング・グループ」（第15回） 駒村委員提出資料を三菱UFJ信託銀行にて一部加工